

平成 30 年度家畜共済の実績（旧制度分）（概要）について

家畜共済事業については、平成 29 年の農業災害補償法（現農業保険法）の一部改正により、死亡廃用共済と疾病傷害共済に分離されるなどの制度改正が行われており、平成 30 年度の事業実績には、当該制度改正前の旧制度分（平成 30 年 4 月から 12 月までの間に共済掛金期間が開始したもの）と制度改正後の新制度分（平成 31 年 1 月から 3 月までの間に共済掛金期間が開始したもの）とがあるが、本概要は、このうち、制度改正前の旧制度分の事業実績を取りまとめたものである。

1 乳牛の雌等

(1) 加入実績

加入戸数は 15 千戸、加入頭数は 2,034 千頭であり、加入頭数の上位 3 県は北海道（1,398 千頭）、千葉県（56 千頭）、熊本県（48 千頭）となっている。また、共済金額は 343,561 百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

ア 死廃事故

共済金支払対象となった頭数は 149 千頭、共済金支払額は 22,085 百万円であり、被害率（金額被害率）は 6.249%となっている。また、被害率が高かったのは、山形県（11.048%）、兵庫県（10.072%）であり、主な病類は新生子異常、循環器病であった。

イ 病傷事故

共済金支払対象となった件数は 1,318 千件、共済金支払額は 16,952 百万円であり、被害率（金額被害率）は 4.993%となっている。また、被害率が高かったのは、静岡県（12.164%）、神奈川県（10.376%）であり、主な病類は泌乳器病、生殖器病であった。

2 肉用牛等

(1) 加入実績

加入戸数は 37 千戸、加入頭数は 1,978 千頭であり、加入頭数の上位 3 県は鹿児島県（329 千頭）、北海道（287 千頭）、宮崎県（241 千頭）となっている。また、共済金額は 434,775 百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

ア 死廃事故

共済金支払対象となった頭数は 65 千頭、共済金支払額は 11,510 百万円であり、被害率（金額被害率）は 2.375%となっている。また、被害率が高かったのは、富山県（3.896%）、北海道（3.233%）であり、主な病類は新生子異常、消化器病であった。

イ 病傷事故

共済金支払対象となった件数は 1,120 千件、共済金支払額は 11,121 百万円であり、被害率（金額被害率）は 2.676%となっている。また、被害率が高かったのは、大阪府（4.946%）、埼玉県（3.797%）であり、主

な病類は呼吸器病、消化器病であった。

3 一般馬

(1) 加入実績

加入戸数は3,126戸、加入頭数は20,776頭であり、加入頭数の上位3県は北海道(20,005頭)、熊本県(249頭)岩手県(165頭)となっている。また、共済金額は24,151百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

ア 死産事故

共済金支払対象となった頭数は491頭、共済金支払額は472百万円であり、被害率(金額被害率)は2.289%となっている。また、被害率が高かったのは、島根県(15.024%)、熊本県(11.443%)であり、主な病類は循環器病、消化器病であった。

イ 病傷事故

共済金支払対象となった件数は13,726件、共済金支払額は227百万円であり、被害率(金額被害率)は3.157%となっている。また、被害率が高かったのは、山形県(9.464%)、熊本県(6.298%)であり、主な病類は消化器病、外傷不慮その他であった。

4 種豚

(1) 加入実績

加入戸数は661戸、加入頭数は168千頭であり、加入頭数の上位3県は千葉県(41千頭)、茨城県(24千頭)宮崎県(19千頭)となっている。また、共済金額は8,547百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

ア 死産事故

共済金支払対象となった頭数は5千頭、共済金支払額は217百万円であり、被害率(金額被害率)は2.071%となっている。また、被害率が高かったのは、埼玉県(9.716%)、長野県(6.025%)であり、主な病類は循環器病、外傷不慮その他であった。

イ 病傷事故

共済金支払対象となった件数は8千件、共済金支払額は65百万円であり、被害率(金額被害率)は1.873%となっている。また、被害率が高かったのは、岐阜県(15.531%)、長野県(11.219%)であり、主な病類は呼吸器病、生殖器病であった。

5 肉豚

(1) 加入実績

加入頭数は1,716千頭であり、加入頭数の上位3県は千葉県(438千頭)、茨城県(196千頭)宮崎県(136千頭)となっている。また、共済金額は18,727百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

ア 死産事故

共済金支払対象となった頭数は227千頭、共済金支払額は2,018百万

円であり、被害率（金額被害率）は9.619%となっている。また、被害率が高かったのは、千葉県（20.041%）、広島県（19.980%）であった。